

# キャンプファイヤー 薪の組み方(例)

屋島少年自然の家



以下で紹介する薪の組み方はあくまで例です。  
この説明では「小」の井げたで組んでいます。  
けた木は、選んだセット数で積み上げてください。

# 井桁のセットを選ぶ(詳しくはキャンプファイヤー編、料金表をご覧ください)

※ 薪の役割      けた木→土台薪、太薪→燃料薪、細薪→着火薪

## 大

目安: 約120分、最後まで明るくキャンプファイヤーを終える



けた木	16本
太薪	4束
細薪	2束

## 中

目安: 約120分で燃え尽きる



けた木	12本
太薪	3束
細薪	2束

## 小

目安: 約90分で燃え尽きる、  
最後は暗い中、しっとりと儀式を終える



けた木	8本
太薪	2束
細薪	2束

# けた木を設置する場所に四角形の穴を掘る



# けた木の1・2段目を設置し、その下に穴を掘る

(トーチを差すための穴)



その際に、4つの角にトーチの火を消すための土の山を作る



けた木の3・4段目を設置する

# 新聞紙を棒状に丸めて、たきつけをつくる (15本程度)



# たきつけと薪を設置する



選んだセットに合わせて残りのけた木を積み重ねて設置し、  
太薪、細薪を整頓する



けた木

大	12段
中	10段
小	8段

# トーチを設置し、準備完了



以上で示した薪の組み方はあくまで例です。この説明では「小」の井げたで組んでいます。けた木は、選んだセット数で積み上げてください。